

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成22年2月4日 (2010.2.4)

【公開番号】特開2008-143064(P2008-143064A)
 【公開日】平成20年6月26日 (2008.6.26)
 【年通号数】公開・登録公報2008-025
 【出願番号】特願2006-333861(P2006-333861)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/05 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 3 B

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成21年12月11日 (2009.12.11)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

第 1 の電圧を用いて駆動が成される複数の記録素子と、前記記録素子に対応して設けられ前記記録素子の駆動のスイッチングを第 2 の電圧で行う複数の駆動素子とを備えた記録ヘッド用の素子基板であって、

前記第 2 の電圧を設定するためのデータに基づいて、前記駆動素子を動作させるための、前記第 1 の電圧とは異なる前記第 2 の電圧を前記第 1 の電圧を用いて発生する電圧発生回路を有することを特徴とする素子基板。

【請求項 2】

前記電圧発生回路は、外部から入力される前記データの電圧を前記第 2 の電圧を発生するための第 3 の電圧に変換するデジタルアナログコンバータを有することを特徴とする請求項 1 に記載の素子基板。

【請求項 3】

前記電圧発生回路は、外部から入力される前記データとしての記録信号に基づいて前記第 2 の電圧を発生することを特徴とする請求項 1 に記載の素子基板。

【請求項 4】

前記電圧発生回路は、外部から入力される前記データとしての第 2 電圧設定データに基づいて前記第 2 の電圧を発生することを特徴とする請求項 1 に記載の素子基板。

【請求項 5】

メモリをさらに有し、

前記メモリは、前記第 2 の電圧を設定するためのデータを記憶することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の素子基板。

【請求項 6】

請求項 1 乃至請求項 5 のいずれか 1 項に記載の素子基板を有することを特徴とする記録ヘッド。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の記録ヘッドと、インクを内包したインクタンクとを有することを特徴とするヘッドカートリッジ。

【請求項 8】

請求項 6 に記載の記録ヘッドと、前記記録ヘッドに画像データを送信するためのヘッドドライバとを有することを特徴とする記録装置。